

当園の与薬について

社会福祉法人白百合会 丸山台保育園

当園は、園のしおりの記述にあるように、原則として、薬はお預かりできません。やむを得ず、園での与薬を希望される場合は、下記の内容で行いますので、よろしくお願いいたします。

1. 与薬の依頼について

- 必ず、事前に主治医と相談の上、与薬の必要性が生じた時のみ依頼してください。
- 「与薬に関する主治医意見書」「与薬依頼書（保護者記入）」に必要事項を記入し、薬の説明書とともに園に提出してください。
- 「与薬依頼書」は、園での与薬を依頼するたびに（期間延長も含む）必ず提出してください。

2. 与薬する薬について

- 主治医からの処方された薬のみとし、市販薬などは与薬できません。
- 薬は処方されたまま、1回分を持参してください。
（粉末は分包のまま、水薬は一回分を分けて）
- 薬を入れた容器は、袋に、お子さんの組、名前を記入し、薬が複数の時は飲む順番や番号を記入してください。
- 本人以外の薬や以前処方された古い薬は、与薬いたしません。

3. その他

- お子さんの症状の経過など健康状態を確認させていただきます。
- お子さんの具合が悪くなった場合には、直ちに連絡いたしますので、当日の保護者の連絡先は明確にしてください。
- お預かりした薬剤は年度末に一旦返却させていただきます。
主治医とご相談の上、継続が必要な場合は年度初めに改めて必要書類・薬剤の提出をお願いいたします。

主治医殿

日頃、園児の健康管理にご協力賜りありがとうございます。

さて、横浜市内の保育園では、原則として与薬の代行を行っていませんが、時間与薬の必要な薬剤、食事関連性の強い薬剤、熱性痙攣の予防薬、食物アレルギーの症状発現時の頓用薬など、医師が必要と認めたものに限って与薬することとしています。

つきましては、先生のご意見をいただきたく以下の意見書に必要事項をご記入願います。

なお、抗生物質を含めて急性疾患に対する与薬は認めておりませんので、ご承知おきください
ますようよろしくお願い申し上げます。

横浜市こども青少年局
横浜市医師会保育園医部会

----- 切り取り線 -----

社会福祉法人白百合会
丸山台保育園 宛

与薬に関する主治医意見書

令和 年 月 日

園児名 _____ 男・女
平成・令和 年 月 日生

医療機関名

主治医名 _____ 印

1. 病名：
2. 薬品名：
3. 使用する目的及び使用法 薬品の効用及び使用目的： 保育園で与薬を要する理由： 使用法：
4. その他特記事項